

請願の審査結果

九月定例会では、次の請願を審査しました。

《採択されたもの》

◇悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出することを求める請願

《継続審査となったもの》

◇熊谷市立老人福祉センター別府荘の建て替えについての請願

関係機関に意見書を提出

九月定例会では次の意見書を議員提出議案として上程し、原案どおり可決しました。なお、可決した意見書は、関係機関に提出されました。
◇割賦販売法の抜本的改正に関する意見書

委員会での主な質疑

総務文教常任委員会

自治基本条例について

問 本市の憲法という位置付けであれば、前文中に『自由には責任があり権利には義務が伴うことを自覚し』という部分は必要ないと考えるが、この文言をあえて入れた理由について、伺いたい。

答 日本国憲法ということではなく、あくまでも、市民の自覚について、理念のひとつとして、改めて明記したものである。
(所管課・企画課)

福祉環境常任委員会

一般会計補正予算(衛生費)について

問 清掃総務費の汚水対策槽から合併処理浄化槽に切り替える割合と、人槽別の合併処理浄化槽の割合について伺いたい。

答 新規と単独処理浄化槽からの転換の割合は、補正後の状況で、新規が五十六％、転換が四十四％である。人槽別の割合は、全体で五人槽が六十四％、七人槽が三十四％、十人槽が二％を予定している。
(所管課・環境衛生課)

市民産業常任委員会

熊谷市市民活動支援センター条例について

問 市民活動支援センターの会議室は、どのような団体が利用できるのか、また、三室あるオフィススペースの利用に関し、応募団体が多い場合の対応と利用期間について、伺いたい。

答 公益的な活動を行う団体かどうか審査し、登録をいただいたうえで、公益的な市民活動を目的とした会議等を行う場合に利用できるものとしている。また、オフィススペースの利用団体については、規則等で基準を設けて選考していきたい。利用期間については、県や他市の例を参考に、今後設置予定の運営協議会で検討していきたいと考えている。

都市建設常任委員会

一般会計補正予算(土木費)について

問 都市再生道路整備事業の事業内容と、本事業の財政上の特徴について、伺いたい。

答 この事業は、平成十八年度から五カ年で、江南地区の主に市街化区域内の道路の舗装や側溝を整備する事業である。都市再生整備事業として、道路や公園、水辺環境などの整備に国のまちづくり交付金を充てている。このまちづくり交付金事業は、事業間の流用なども認められ、活用しやすい事業である。
(所管課・江南行政センター建設課)

会議録の閲覧について

市議会では、本会議の様態を記録した会議録を作成しています。9月定例会の会議録は、議会事務局、市役所情報公開コーナー、行政センター、図書館、市議会ホームページなどで12月上旬から閲覧できます。詳しいことは、議会事務局までお問い合わせください。

編集だより

ここに、市議会だより第九号をお届けいたします。本号では、一般質問の要旨をはじめとする九月定例会の概要等を紹介しました。

これからも市民の皆様と市議会を結ぶ紙面づくりを目指してまいりますので、お気づきの点がありましたら、ご意見等をお寄せください。

議会報編集委員

- ◎松本 富男 ○磯崎 修
- 加賀崎千秋 笠原 秀雄
- 山田 忠之 林 真佐子
- 三浦 和一 並木 正一
- 加藤 恒男
- ◎委員長 ○副委員長

みんなで止めよう温暖化

「チーム・マイナス6%」では、温室効果ガス削減のためのアクションプランを設定しています。

○自動車の使い方減らそう!

停車中はエンジンオフ。